



V10.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日：2019年2月4日

## はじめに

リリースノートでは SkyVisualEditor の主要な新機能や既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性があるものがあります。影響があるアップデートについては、**重要な更新** のマークをつけていますので、ご利用中の画面への影響については十分にご検討いただけますようお願いいたします。尚、より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト： <https://doc.terrasky.com/display/SVE4JA/Home>

## 目次

1.	時間データ型項目への対応 .....	4
2.	検索結果テーブルの項目配置の最大数を「40」から「50」に変更 .....	5
3.	<b>重要な更新</b> 検索画面での初回検索時の保存確認メッセージが非表示に .....	6
4.	編集アクションでのレコード更新時、Lightning コンポーネント化した SkyVisualEditor 画面の表示 自動更新.....	7

## 1. 時間データ型項目への対応

Salesforce Summer'18 で正式リリースされた、時間データ型項目を利用することが可能になりました。時間データ型は、日付に依存しない時間を示すことができ、今までできなかった時間管理が可能になる新しい型の項目です。

SkyVisualEditor で作成した画面での入力インターフェースは、Lightning Experience (以後 LEX) 環境の標準画面と同様、テキスト入力と 15 分刻みでの選択リストからの選択入力をサポートしています。SkyVisualEditor では、LEX 環境だけではなく、Classic 環境でも同様の入力インターフェースをサポートしていますので、Classic 環境でもより使いやすい画面を作成することが可能になります。

The screenshot shows a '稼働報告' (Work Report) form. It has a teal header with a dropdown arrow and the text '作業内容'. Below the header, there are several input fields: '作業コード' (Job Code) with the value 'ABC-0001', '作業日' (Job Date) with the value '2019/02/04' and a date picker icon, '開始時間' (Start Time) with a dropdown menu showing a list of 15-minute intervals from 9:30 to 11:15, and '終了時間' (End Time) with a text input field containing 'HH:MM'. There is also a large empty text area on the right side of the form.

図 1-1 時間データ型の入力インターフェース

□[参考] Salesforce Summer'18 リリースノート : 時間データ型を使用した時間の追跡 (正式リリース)  
[https://releasenotes.docs.salesforce.com/ja-jp/summer18/release-notes/rn\\_forcecom\\_field\\_time\\_ga.htm](https://releasenotes.docs.salesforce.com/ja-jp/summer18/release-notes/rn_forcecom_field_time_ga.htm)

## 2. 検索結果テーブルの項目配置の最大数を「40」から「50」に変更

検索画面テンプレートの検索結果データテーブルに表示できる項目配置上限数を「40」から「50」に増加変更しました。当機能は、お客様からもっと多くの項目を配置して利用したいとご要望をいただいていたための対応となります。

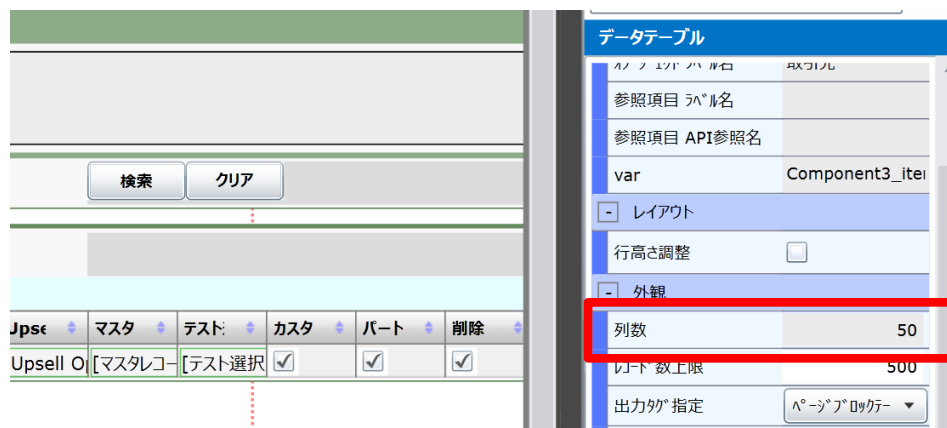


図 2-1 Studio 画面のデータテーブルプロパティ表示

### 3. 重要な更新 検索画面での初回検索時の保存確認メッセージが非表示に

検索画面において検索結果テーブル値を編集可能に設定している時、値を保存せずにうっかり検索等の処理を実行してしまうと、変更したつもりの値が更新されていないということが発生します。そのようなことを発生させないために、検索処理やページング、項目のソート等の処理を実行する際に必ず「保存確認メッセージ」を表示させる機能があります。

本機能をご利用の場合、「保存確認メッセージ」が初回検索時にも表示されていましたが、初回検索時は値の変更が発生しないため、初回検索時のみ「保存確認メッセージ」を表示しないように仕様を変更しました。今までの動作と異なるためご注意ください。



図 3-1 「保存確認メッセージ」ダイアログ表示

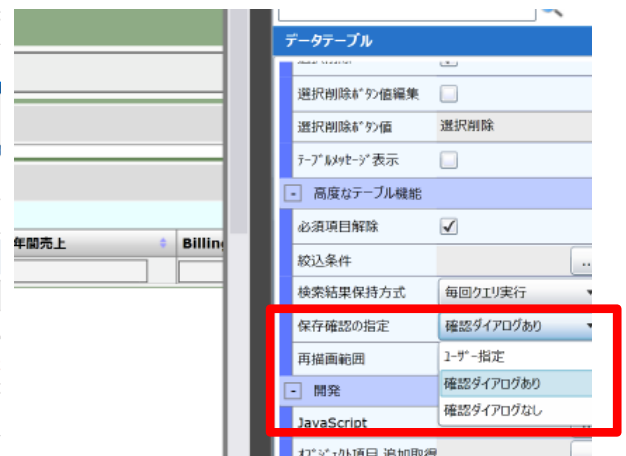


図 3-2 Studio 画面の設定プロパティ

※ 「保存確認メッセージ」は検索結果保持方式を「毎回クエリ実行」に設定した場合のみご利用可能な機能です。詳細はヘルプにてご確認ください。

□SkyVisualEditor ヘルプ：検索結果保持方式の選択

<https://doc.terraisky.com/pages/viewpage.action?pageId=10002910>

□SkyVisualEditor ヘルプ：データテーブル

<https://doc.terraisky.com/pages/viewpage.action?pageId=10003122>

#### 4. 編集アクションでのレコード更新時、Lightning コンポーネント化した SkyVisualEditor 画面の自動表示更新

LEX 環境のレコードページに、Lightning コンポーネント化設定をした SkyVisualEditor 画面を配置すると、Salesforce 標準の編集アクションにてレコードデータを更新しても、表示している値は自動的に更新されず、手動で画面の更新をする必要がありました。

しかし当機能追加の対応により、手動で更新をしなくても自動的に更新されるようになります。

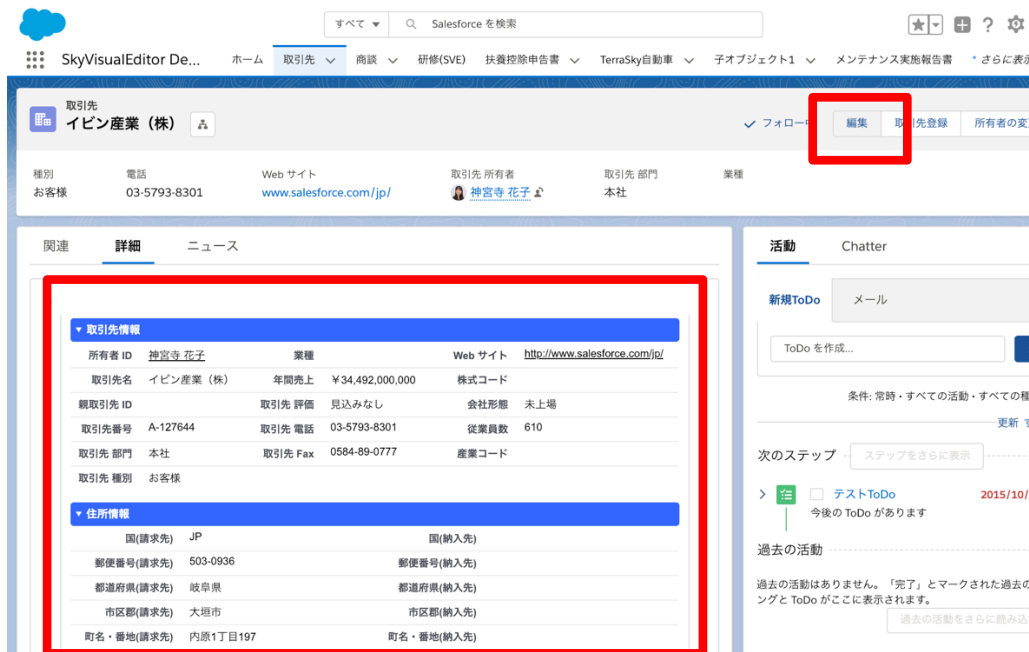


図 4-1 SkyVisualEditor 画面が配置されているレコードページ

株式会社テラスカイ

URL : <https://www.terrasky.co.jp>

E-Mail : [support@terrasky.co.jp](mailto:support@terrasky.co.jp)